

# ひだかしんきん 地区内経済概況



\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

業種別総括	.....	26年12月
概 況	.....	1
漁業・水産加工業	.....	2
農業・軽種馬生産業	.....	3
建設業	.....	3
木材・製材業	.....	4
卸・小売業	.....	4
倒産・雇用状況	.....	5
そ の 他	.....	5
指 標	.....	6～7
トピック	.....	8
インフォメーション	.....	9

## 《 業 種 別 総 括 》

# 概 況

26 年 12 月

### 〔漁業〕

- ・ 12月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。昆布、かれい漁は前年を上回る漁獲であった。

### 〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 平成27年の競走馬市場の日程が決まった。北海道市場は4開催9日間、セレクトセールは7月13、14日にノーザンホースパークで開催される。
- ・ しずない農協の主力農産物ミニトマト「太陽の瞳」の出荷が終了。生産販売額は8億570万円、生産量は1,313トと共に過去最高。生産販売額は初めて8億円台を達成した。
- ・ 新冠町特産ピーマンの今年の販売額が、過去最高の5億2,200万円となり、大きな目標だった5億円台を達成した。販売量が前年より約300ト増の1,590トと過去最大となったことが要因。
- ・ 平取産トマトの今年の出荷量は約1万3,900トで、前年を上回り、4年連続で過去最高記録を更新した。

### 〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は170百万円で前年を上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証(株)の保証請負金額）は513百万円で前年を10百万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は4件で前年を3件下回った。

### 〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町では6日、地場産水産物や農産加工品の直売イベント「2014年・しずない海味の市」が、JR静内駅併設の観光情報センターぽっぽで開かれ、多数の町民が来場した。
- ・ 浦河町の特産品が並ぶ「第24回地場産品直売フェア」が7日、浦河第一中学校で開かれた。毎年好評の町の友好町・熊本県河浦町産ミカンも販売された。
- ・ 年末年始の需要期に入り、灯油価格が下落に転じている。道内の灯油価格(22日時点)は、平均1ℓ95円10銭で、100円を割った。

### 〔観光・その他〕

- ・ 4日に浦河町総合文化会館文化ホールで「日高本線ゆめがたりフォーラム」が開催された。写真家・文筆家の矢野直美さんが「未来へ続くレール、日高本線」、札幌医科大医学部教授の當瀬規嗣さんが「地域の健康を支えるツールとしての鉄道」の演題でそれぞれ講演した。

### 〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、前年の倍率を上回った。

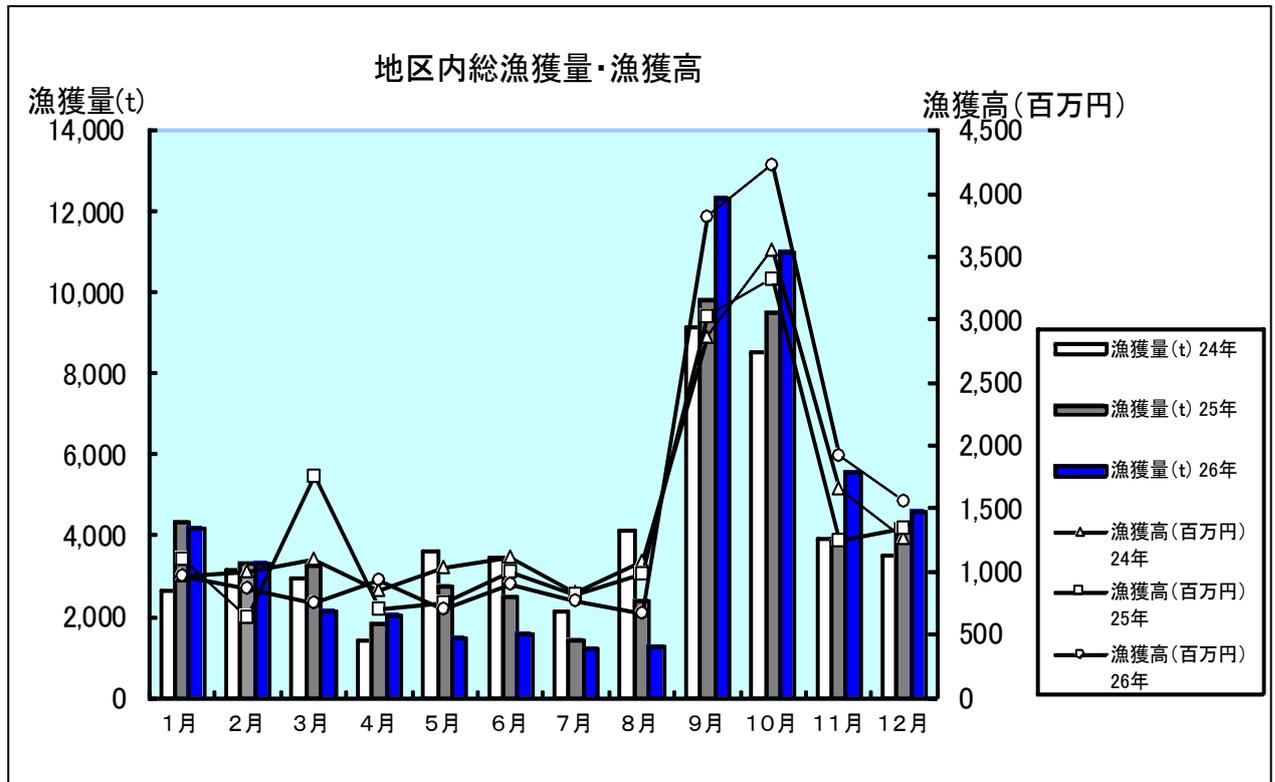
### 〔総括〕

漁業は、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。管内の各町では地場産水産物や農産加工品の直売市などが開かれ、お歳暮や正月用食材を求める客でにぎわった。一方、建設業は公共工事の月中請負状況が4ヶ月連続で前年を下回る状況となっている。地区内の景気は年末にかけて一時的に堅調に推移したものの、地域や業態間にばらつきがみられ足踏み状態が続いている。

# 漁業・水産加工業

\* [沿岸漁業] たこ、かれい漁等。[沖合い漁業] 底曳き網、つぶ漁等。

総漁獲量 4,589 t・金額 1,556百万円(前年同月比 310 t増・217百万円増)。



底曳き網漁	1,103 t	126 百万円	(前年同月比	381 t減	4 百万円増)
かれい漁	1,079 t	312 百万円	(同	781 t増	127 百万円増)
たこ漁	194 t	108 百万円	(同	3 t増	4 百万円減)
つぶ漁	126 t	81 百万円	(同	7 t減	25 百万円減)
うに漁	5 t	20 百万円	(同	11 t減	20 百万円減)
ほっき漁	69 t	27 百万円	(同	2 t増	10 百万円増)
いか漁	2 t	1 百万円	(同	66 t減	15 百万円減)
たら・すけそう漁	1,488 t	231 百万円	(同	175 t減	80 百万円増)
なまこ漁	1 t	3 百万円	(同	1 t増	3 百万円増)
はたはた漁	10 t	5 百万円	(同	7 t増	3 百万円増)
毛がに漁	132 t	256 百万円	(同	54 t減	108 百万円減)
昆布	262 t	366 百万円	(同	142 t増	164 百万円増)
その他	118 t	20 百万円	(同	68 t増	2 百万円減)

- ・ 12月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。昆布、かれい漁は前年を上回った。一方、毛がに漁は漁獲量・漁獲金額ともに前年を下回った。たら・すけそう漁は漁獲量減少するも、漁獲金額は前年を上回った。
- ・ 日高振興局発表の管内主要魚種の年間生産高(見込み)によると、総漁獲量は、対前年比99.7%の約3万9千t、金額は同111%の約154億円となる見通し。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

## 農業・軽種馬生産業

### \* [軽種馬生産業]

- ・平成27年の競走馬市場日程が決まった。JRA ブリーズアップセールは、4月28日今年も中山競馬場で行われる。最近3年は100%の売却率を記録している。5月26日、札幌競馬場で2年ぶりにトレーニングセールが開催される。同競馬場の新スタンドは、日本で初めて市場機能を備えた設計になっている。7月21日セレクションセール、8月24～27日サマーセール、10月5～7日オータムセールが開催される。なお、セレクトセールは1歳馬が7月13日、当歳馬が14日にノーザンホースパークで開催される。

### \* [畜産業]

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数257頭（前年309頭）金額21,111万円（同25,172万円）。価格は、仔牛が57万円（前年55万円）、肥育牛は96万円（同90万円）となった。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数67頭（同75頭）金額は3,686万円（同3,877万円）。価格は牡が58万円（同55万円）牝は50万円（同47万円）。

### \* [花き栽培]

- ・12月の花き出荷実績は、192千本、金額19,229千円（前年222千本、21,584千円）。みついし農協の花きブランド「みついし花だより」の共選出荷が12月上旬で終了、個別出荷に移った。2年連続の6億円台乗せの生産額となった。

## 建設業

### \* [公共工事]

- ・町発注（新ひだか～広尾地区）工事は、件数15件、金額170百万円（前年9件、39百万円）。工事発注状況は、件数は前年を6件、金額は131百万円上回った。4～12月累計では7,045百万円となった。
- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、513百万円（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）。前年同月比10百万円減・2.0%下回った。4～12月累計では25,250百万円、同比4,019百万円減・13.7%下回った。

### \* [建設業]

- ・帯広開建は、十勝港内港地区の国際物流ターミナル整備で、物揚場10<sup>ト</sup>と泊地1万8000平方<sup>ト</sup>を新設する。港内で使用するタグボートの係留を目的に、水深をいずれもマイナス4<sup>ト</sup>を確保。事業費は物揚場に7億2,000万円、泊地に1億円を見積もる。2015年度にも現地調査や基本設計に着手し、18年度の完成を目指す。十勝港は、小麦や砂糖、でんぷんなど1次加工品の首都圏域への積み出しと、化学肥料や石炭、トウモロコシなどを受け入れる流通拠点。

### \* [建築確認申請]

- ・12月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は4件で前年（7件）を3件下回った。

## 木材・製材業

### \* 〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が 368 t (前年 624 t) で前年比 41% の減少。出荷金額は 5,719 千円 (同 9,428 千円) で同比 39% の減少となった。

### \* 〔製 材〕

- ・ 建築素材、製材等は前年並み～やや増加の稼働。

## 卸・小売業・観光

### \* 〔卸売業〕

- ・ 野菜の入荷は、本州産が 8 割で、長ネギ、キャベツ・白菜・ニンジン等価格は昨年と変わらず、キュウリが若干高値で入荷している。道内産は 2 割で、玉ネギ、芋、長芋等が入荷している。果物については全般的に本州産であり、価格は昨年と変わらず入荷している。

### \* 〔小売業〕

- ・ 浦河町内の特産品を格安で販売する「第 24 回地場産品直売フェア」が 7 日、浦河第一中体育館で開かれ、お歳暮や正月用の農水産物を買求める客で会場は熱気に包まれた。今年も水産加工業者や農産物生産団体ら十数店が出店した。11 月に発売された 20% のプレミアム付き地域商品券が使用できることもあって、各コーナーで行列が出来る盛況ぶりであった。この日の入場者は主催者発表で約 2 千人。
- ・ 新ひだか町では 6 日、地場産水産物や農産加工品の直売イベント「2014 年・しずない海味の市」が、JR 静内駅併設の観光情報センターぽっぽで開かれ、大勢の来場者がお歳暮や正月用食材として新巻サケなど海産物を中心に買い求めにぎわった。
- ・ 国道沿い JR バス乗り場にも駅に隣接する乗り場にも漁協直売店の第 2 回目「年末大売出し」が 20 日から始まり購買客でにぎわった。町内水産加工会社の製品や道内各地の加工製品も用意された。

### \* 〔観光〕

- ・ 日高管内を縦断する JR 日高本線を地域資源として着目する「日高本線ゆめがたりフォーラム」が 4 日、町内外から 420 人が参加して浦河町総合文化会館で開かれ、講演とシンポジウムでその魅力と可能性を探った。写真家・文筆家の矢野直美さんが「未来へ続くレール、日高本線」、札幌医科大医学部教授の當瀬規嗣さんが「地域の健康を支えるツールとしての鉄道」の演題でそれぞれ講演。シンポジウムでは、ひだか観光大使でプロセスデザイン研究所の百武ひろ子さんをコーディネーターにパネラーからユニークな提案が続き、それぞれの構想を膨らませた。
- ・ 広尾産毛がにを堪能する「第 45 回広尾産毛がにまつり」(町観光協会主催)が、14 日午前 9 時からシーサイドパーク広尾で開かれた。会場には今が旬の味覚を求める長い行列ができた。冬の名物イベントで、直径 2 メートルの大釜などでゆで上げる実演販売の豪快さとゆでたて毛がにの濃厚な味わいが人気を呼んだ。

## 倒産・雇用状況

### \* 〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月1件、負債総額は1億2千万円)。  
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(同1件、負債総額は1億2千万円)。

### \* 〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は23件(前年同月18件)、負債総額は36億8千万円(同25億8千万円)、倒産件数は前月比9件、前年比では5件の増加となった。(東京商工リサーチ)

### \* 〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は686件(前年同月750件)、負債総額は1,783億1千万円(同1,343億8千万円)。  
倒産件数は前月比50件、前年比64件の減少となった。

### \* 〔雇 用〕

- ・ 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.13倍で前年比0.21ポイント、前月比では0.02ポイント上回った。有効求人数は866人で前年比131人増加、前月比7人の減少となった。有効求職数は766人で前年比37人、前月比で18人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.92倍で前年比0.12ポイント、前月比で0.01ポイント上回った。

## その他

### \* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

12/6	第48回スポーツニッポン賞ステイヤーズステークス デスペラード号 (新ひだか 田中 裕之 殿生産)	(G II)
12/7	第15回チャンピオンズカップ ホッコータルマエ号 (浦河町 市川ファーム 殿生産)	(G I)
12/21	第66回朝日杯フューチュリティステークス ダノンプラチナ号 (新ひだか町 千代田牧場 殿生産)	(G I)

### \* 労働災害防止対策説明会の開催

浦河労基署は8日、軽種馬関係者を対象にした労働災害防止対策説明会を門別公民館で開いた。軽種馬を中心とした日高管内の畜産業での労災(休業4日以上)は、1月から11月末までに前年同期比20件増の79件発生したことを報告し、注意を呼び掛けた。同署によると、管内の全産業の1～11月末までの労災発生件数は、前年同期比19件増の153件。このうち死亡は、漁業と道路貨物運送で計2件。畜産業での死亡労災の発生はなかった。軽種馬関係の労災は、調教中の発生が55%で、落馬や馬に蹴られてけがをするケースが多いという。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

## 《指 標》

### 1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成26年12月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	5,416	-37	-69	2,587	22	-60
日 高 町	12,818	-237	-5	6,378	-54	-5
新 冠 町	5,735	-39	2	2,697	14	-8
新ひだか町	24,288	-452	-26	12,054	-122	-15
浦 河 町	13,289	-223	-25	6,871	-63	-13
様 似 町	4,703	-106	1	2,252	-8	1
え り も 町	5,153	-51	-5	2,175	22	-2
<b>日高地区合計</b>	<b>71,402</b>	<b>-1,145</b>	<b>-127</b>	<b>35,014</b>	<b>-189</b>	<b>-102</b>
広 尾 町	7,466	-144	-11	3,483	-13	-2
大 樹 町	5,841	-69	-15	2,640	-3	-10
<b>日高・十勝地区合計</b>	<b>84,709</b>	<b>-1,358</b>	<b>-153</b>	<b>41,137</b>	<b>-205</b>	<b>-114</b>
札 幌 市	1,936,016	5,520	115	1,015,984	10,303	146
江 別 市	120,225	-580	-19	55,277	289	-2
石 狩 市	59,362	-624	-23	26,984	13	0
北 広 島 市	59,629	-302	-24	26,710	208	7
恵 庭 市	68,956	63	27	31,353	293	-13
千 歳 市	95,502	43	-5	46,598	362	-41
<b>石狩地区合計</b>	<b>2,339,690</b>	<b>4,120</b>	<b>71</b>	<b>1,202,906</b>	<b>11,468</b>	<b>97</b>
苫 小 牧 市	174,064	-405	-82	86,366	566	-46
厚 真 町	4,711	-22	6	2,100	15	0
む か わ 町	8,996	-216	-46	4,432	-31	-43
<b>胆振地区合計</b>	<b>187,771</b>	<b>-643</b>	<b>-122</b>	<b>92,898</b>	<b>550</b>	<b>-89</b>
<b>営業区域合計</b>	<b>2,612,170</b>	<b>2,119</b>	<b>-204</b>	<b>1,336,941</b>	<b>11,813</b>	<b>-106</b>

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

### 2 労働需給状況(平成26年12月) (単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	866	74,381	17.82	6.53	-0.80	-6.12
月間有効求職者数	766	81,120	-4.61	-7.54	-2.30	-6.35
月間有効求人倍率	1.13	0.92	0.21	0.12	0.02	0.01

(資料出所：浦河公共職業安定所)

### 3 建築確認申請(平成26年12月) (単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	4	-3	-6
(新ひだか町～広尾町)	26/4～26/12累計	99	-18	

(資料出所：各市町村)

#### 4 企業倒産状況(平成26年12月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同月比(件数)	前同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-12		
うち新冠町～えりも町	0	0	-1	-12		
北海道	23	368	5	110		
全 国	686	17,831	-64	4,393		

(資料出所：東京商工リサーチ)

#### 5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成26年12月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
125,298	0.84	0.62	51,866	-0.30	0.97

(資料出所：浦河・静内金融協会)

#### 6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	26年12月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	331	-23.20	59.90
交換金額	311	-27.00	35.81
不渡り手形枚数	0	-100.00	—
不渡り手形金額	0	-100.00	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

#### 7 気象情報(札幌管区気象台発表)

12月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-0.4	103.0	89.4	-0.6	203.96	78.35	
広 尾	-1.5	128.5	138.6	-0.2	152.25	94.41	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

#### 8 各町の水道使用量(平成26年12月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	95,921	-1.2	44,349	-3.5	140,270	-2.0
新ひだか町三石	26,512	-6.8	16,776	-7.6	43,288	-7.1
浦 河 町	59,298	-2.1	26,542	-1.8	85,840	-2.0
様 似 町	24,813	-2.0	13,738	5.9	38,551	0.7
え り も 町	25,431	-1.9	10,519	3.5	35,950	-0.4
広 尾 町	35,682	1.6	15,705	6.8	51,387	3.1

\* 広尾町は26年11月分

(資料出所：各町)

# トピック

## 日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。  
今回は、水産関係者による代表的な取り組みについて紹介します。

### 秋鮭は日高を代表する秋の味覚

こんにちは。日高管内の秋鮭は大変美味しいですよ。秋鮭は昆布とともにつねに管内水揚げ金額の1位、2位を誇る日高管内を代表する魚種の一つです。日高管内では、毎年沢山の秋鮭が帰って来て定置網漁業によって水揚げされますが、この毎年帰ってくる秋鮭の資源づくりを支える、日高管内さけます増殖事業協会を紹介します。

### 秋鮭は遠い海を4年かけて旅をする！？

「鮭は生まれてから帰ってくるまで4年間で約2万kmから2万5千kmの旅をするんだ。」と日高管内さけます増殖事業協会の清水専務は教えてくれました。

「北海道から出て行ったやつがベーリング海、そしてアラスカ湾へ行くわけだ。そしてそこで育て、トータルで約2万5千km旅するといわれている。それで育てられた場所に戻るとというのが鮭。一種のロマンだろうね、こんなやっけないからね。」

～アラスカ！凄く遠くまで泳いで4年後生まれ育った日高に帰ってくる、凄く感心です。

この長い旅へ無事出発し、遠くの海でしっかり育ててちゃんと日高に戻ってこられるように、卵から健康な稚魚を育てて放流するお仕事をしているのが、日高管内さけます増殖事業協会です。引き続き清水専務のお話を伺いました。～

### 卵から旅立つまで60日+60日+60日！

「卵を採ってからふ化まで60日、ふ化した仔魚(しぎよ)から、いっぴしの稚魚(ちぎよ)になるまで60日、稚魚が1gになるまで60日。」

～卵が順調に育てて稚魚となり放流するためには、稚魚の育成に適した豊富な「水」、それを育てる「施設」、そして育成・管理を行う技術者「人」が大変重要だそうです。～

「その稚魚の数は日高管内合計で約5,300万尾。7カ所のふ化場12名で育てて放流する。12名で無事海に降りるまでの間、責任を持って面倒を見てるんだよ。」

「9月から11月に卵が採れて、仔魚となり稚魚となる。3月から5月へと別々に育ててできあがる稚魚がいるから、それをコントロールして5月の連休頃を目指して、しっかり育てて放流してあげるんだな。」「放流するには5月の連休頃が一番海の状態がいい。それに目掛けて育てて放流しなかったら、海流にのって2万5千kmの旅に出られないんだよ。」

「鮭が日高管内に帰って来てから、稚魚の放流までは職員の気が休まる日はない。気持ち的に全部拘束される。土日は休みなんだけれども、その間になにか起きて全滅したりしたら大変(4年後鮭が帰って来ない!)。だから職員は休みであっても見回りは必ずやっている。9月から5月まで9ヶ月間休みなしなんだよ。」

～先日ある孵化場を訪れた時、

そこの場長もやっぱりお正月の間も見回りなどをしていたそうです。～

「それでも稚魚を放せば終わりってわけではないし、4年間たって日高管内の定置網で漁獲されて初めて自分たちがやった仕事の評価がでてくる。」とのこと。

～卵から放流されるまで9ヶ月あって、その間の12名の絶え間ない仕事の事を教えてもらいました。その努力の評価が4年後だなんて先は長いと感じます。～

### 人の手も自然の力も必要

「さけの人工増殖には限界がある。そこで自然の力っていうのが必要とされるわけだ。日高管内は、あっちこちで天然産卵してるから、それは資源として生き延びることがあると思っている。」

「鮭の増殖の仕事は使命感でやっているけど、自然の後押しがないと資源

としてはうまくいかない。だから川で死んでいても静かに見守っていただきたい。貴重な天然資源として返ってくるし、これが自然のサイクル。」と、清水専務は仰ってました。



～こうやって、つねに4年後にむかって、鮭の資源づくりは行われています。今年の春にも稚魚が放流されます。4年後に日高管内にそれらの鮭が順調に帰ってくることをお祈りします。～

～問い合わせ先～

日高振興局産業振興部水産課

TEL:0146-22-9321

# インフォメーション

## ※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成27年3月31日(火)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料。
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

## ※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

**キャンペーン適用金利 固定金利特約期間 10年の場合 優遇金利は年 1.70% (保証料は別途加算)**

- ◎ 取扱期間 : 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)
- ◎ 資金用途 : 住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
- ◎ 融資金額 : 資金用途、保証条件等により最大8,000万円以内。
- ◎ 融資期間 : 1年以上最大35年以内(資金用途、建物の構造及び取扱保証会社等により期間が異なります)。
- ◎ 種類 : ①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年 )  
②変動金利無担保扱い、③全期間固定金利無担保扱い
- ◎ 返済方法 : 元金均等または元利均等返済方式。  
ご返済金額の50%を限度に半年ごとの増額返済も併用可。
- ◎ 保証人 : 保証会社の保証を受けられる場合、原則保証人不要。

## ※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

**キャンペーン適用金利 最優遇金利 年 1.30% (保証料は別途加算)**

- ◎ 取扱期間 : 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)
- ◎ 資金用途 : 自家用車両のご購入、免許取得、車検、修理等の費用
- ◎ 融資金額 : 500万円以内。
- ◎ 融資期間 : 最長10年以内。お取り扱い保証会社により異なります。
- ◎ 返済方法 : 毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。
- ◎ 保証料 : ご融資時一括払い、お取引金利に加算する毎月払いをご選択いただけます。  
保証料率は保証会社の定めによる料率。
- ◎ 融資対象 : 満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

## ※ ひだかしんきん「教育ローン」キャンペーン中！

**キャンペーン適用金利 最優遇金利 年 2.00% (保証料は別途加算)**

- ◎ 取扱期間 : 平成26年8月1日(金)～平成27年4月30日(木)
- ◎ 資金用途 : 1年分の就学納付金、就学にかかる付帯費用、教育関連借入の借換え資金。
- ◎ 融資金額 : 500万円以内。
- ◎ 融資期間 : 最長10年以内。
- ◎ 返済方法 : 毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで6ヶ月毎のボーナス併用償還も可能。元金据置期間は卒業予定年月まで、かつ4年7ヶ月を限度とします。
- ◎ 保証料 : 保証料率は保証会社の定めによる料率。
- ◎ 融資対象 : 満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。

## ※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



### ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

### 店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00~19:00 日曜 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



### 業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>